

その出血、フォン・ヴィレブランド病 かもしれません

婦人科的異常で説明できない過多月経, 原因不明の卵巣出血・産
後出血の方などで困ったことはありませんか?
それ、フォン・ヴィレブランド病(VWD)かもしれません!

産婦人科の先生方をお願いします!!

フォン・ヴィレブランド病(VWD)のスクリーニングは

VWF活性*

VWF抗原量※VWFを第Ⅷ因子様抗原などと表現する検査会社もあります

第Ⅷ因子活性

でできます ※明らかに出血傾向があり各数値が80%以下であれば再検査がおすすめです



産婦人科ガイドライン婦人科外来編2023 CQ301
「性成熟期女性の不正性器出血における診療上の留意点は？」
にも掲載されています

お近くの専門家・相談先

日本血栓止血学会 血友病診療施設にご相談いただけます
<https://www.jsth.org/wordpress/com/jhnc/>

※明らかに出血傾向があり各検査値が80%以下であれば再検査がおすすめです



様々な出血症状

VWDはフォン・ヴィレブランド因子(VWF)の低下や質の異常により過多月経, 産後出血, 卵巣出血などに加え, あざ(皮下出血), 鼻出血など様々な症状があらわれる出血しやすい体質です

問診で聞いてみましょう, 一つでも当てはまれば精査の対象です

- 鼻出血が年5回以上か10分間以上止まらない
 - 露出部の青あざ(皮下出血)が年5回以上
 - 軽度外傷からの出血が年5回以上か10分間以上止まらない
 - 歯磨きで血がにじむ
 - 抜歯や手術, 産後の出血が多く処置・治療が必要だった
 - 過多月経(7日以上続く, 2時間ごとの交換, 100円玉以上の凝血塊など)
- ※これらの出血で診察や治療を受けたことがある人も含まれます



未診断が多い

過多月経や様々な出血で生活の質が損なわれている・危機的出血を経験する
にも関わらず未診断で治療を受けていない患者さんが多くいます

診療ガイドなどはこちらを検索「止血ドットコム」



このチラシに関するご質問はこちらへどうぞ  vwdproject@umin.ac.jp

日本血栓止血学会 VWD/TMA部会